



2020年4月23日

各 位

会 社 名 ソースネクスト株式会社
代 表 者 代表取締役社長 松田 憲幸
(コード番号 4344 東証第一部)
問 合 せ 先 管 理 グ ル ー プ
取締役常務執行役員 青山 文彦
電 話 番 号 0 3 - 6 2 5 4 - 5 2 3 1

米国Owl Labs社の「Meeting Owl」の国内独占販売権取得、並びに 転換社債の引受けによる資本提携に関するお知らせ

当社は、米国のOwl Labs（以下、Owl社）のAI搭載WEB会議用カメラ「Meeting Owl」に関する国内独占販売権を取得し、並びに両社の業務・資本提携を拡大させるために、同社の転換社債を引受けることを決議し、国内独占販売契約及び転換社債引受に関する契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 提携理由

感染の拡大が懸念される新型コロナウイルス対策の一環として、内閣に感染症対策本部が設置され、患者・感染者との接触機会を減らす観点から、可能な限りテレワークの積極的な活用を推進する働きが進んでおります。当社ではこれらの背景を受け、国内・海外を問わずテレワーク関連のソフトウェア・サービス、ハードウェアを発掘し、スピーディに提供していく方針を打ち出すこととしております。

この度当社は、Owl社の所有するAI搭載のWEB会議用カメラ「Meeting Owl」を日本国内で独占販売することといたしました。本製品は360度カメラが搭載されており、AIによって会議や打ち合わせ等で発言者を認知して自動フォーカスし、まるで対面で会話しているかのように感じられる、従来にない新しいタイプのWEB会議用カメラです。

本製品を当社のテレワーク関連ツールの提供第5弾として、これまでに培ってきた以下のチャネルを通じて販売して参ります。

- ・会員数1700万人を超える自社オンラインショップ
- ・全国2,500店舗以上の家電量販店
- ・POCKETALKやいきなりPDFなどを提供している国内10万社以上の法人企業

更に、当社は同社と戦略的パートナーシップを結び、両者が共同して事業を推進・拡大させるために、転換社債を引き受け、資本提携することといたしました。

同社の事業と当社のテレワーク関連事業は親和性があり、今後もパートナーとして緊密に連携することで、両社の成長及び中長期的な収益に寄与すると考えております。

2. Owl社の概要

(1) 名 称	Owl Labs, Inc.
(2) 所 在 地	33 1/2 Union Square Somerville, MA 02143
(3) 代表者の役職・氏名	Frank Weishaupt, CEO
(4) 事 業 内 容	「Meeting Owl」を始めとする、リモートワークや会議環境の改善を目指し

	たAI搭載ハードウェアの開発・販売	
(5) 資本金	2200万USドル	
(6) 設立年月日	2014年11月	
(7) 大株主及び持株比率	Matrix Partners (22.84%)、Playground Global (17.76%)、Spark Capital (16.66%)	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関係当事者への該当状況	該当事項はありません。

3. 転換社債の引受額

500万USドル

4. 日程

(1) 当該契約に係る 機 関 決 定 日	2020年4月23日(日本時間)
(2) 当該契約締結日	2020年4月23日(日本時間)
(3) 独占販売開始日	2020年6月(予定)

5. 今後の見通し

本件による2021年3月期への影響については、業績予想に反映させて開示する予定であります。

以上

参考情報：「Meeting Owl」について

- ・360度カメラ、Smartマイクシステム、スピーカーが搭載された、WEB会議用製品です。
- ・AIで発言者を自動認知し、発言者の映像と音声をフォーカスします。
- ・本製品を、OWLのウェブ会議システムが搭載されたハードウェアのUSBと電源につなぐだけで簡単に接続できます。
- ・Zoom、Skype、Google Hangout、Microsoft Teams、Slack、BlueJeansをはじめ、様々なWEB会議システムに対応しています。
- ・「Trust Pilot（世界22万企業が参加する消費者レビューWebサイト）」で4.8/5の高評価を受けています。（2020年4月時点）
- ・米国を中心に、30,000以上の企業で利用されています。

